

国民健康保険・
後期高齢者医療制度に
ご加入の方へ

現在お手元にある被保険者証は 令和7年7月31日で有効期限が切れます

令和6年12月2日から、マイナ保険証（健康保険証の利用登録をしたマイナナンバーカード）を基本とする仕組みに移行したため、被保険者証は新たに交付されません。

このため、8月1日から使用いただく「資格確認書」または「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」を、7月中旬に郵送します。

申問住民課国保年金班 ☎(84)1214

国民健康保険の方

マイナ保険証の登録状況を確認し、「資格確認書」または「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」を送付します。

▽マイナ保険証を持っていない方へ、カード型の「資格確認書」を送付します

※「資格確認書」は、「氏名、生年月日、被保険者等記号・番号、保険者情報等」が記載されています。医療機関等へ提示することで、引き続き受診できます。

▽マイナ保険証を持っている方へ、「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」を送付します。

※「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」は、「自身の被

保険者資格等を確認するためのA4サイズの書面です。

※医療機関等を受診する際は、マイナ保険証を利用します。

※「資格確認書」は、「氏名、生年月日、被保険者等記号・番号、保険者情報等」が記載されています。医療機関等へ提示することで、引き続き受診できます。

なお、「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」のみでは受診できません。

▽送付方法

①「資格確認書」

世帯でまとめて簡易書留で郵送します。

②「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」

世帯でまとめて普通郵便で郵送します。

※同じ世帯で「資格確認書」の対象の方と、「資格情報通知書（資格情報のお知らせ）」の対象の方がいる場合、それぞれ別の封筒で郵送します。

マイナ保険証を持っていても、次の方は、申請により「資格確認書」を交付します。

●マイナナンバーカードを紛失または更新のため、有効なマイナナンバーカードが手元にない方

●マイナナンバーカードでの受診が困難な方（高齢者や障害者等の要配慮者）

※マイナナンバーカードでの受診が困難等の特段の事情、念のため「資格確認書」を持っておきたいという理由では交付できません。

後期高齢者医療制度の方

マイナ保険証の有無にかかわらず、令和8年7月末までの間は、カード型の「資格確認書」を送付します。

※「資格確認書」は、「氏名、生年月日、被保険者等記号・番号、保険者情報等」が記載されています。

載されています。医療機関等へ提示することで、引き続き受診できます。

▽送付方法

「資格確認書」を被保険者個人単位で簡易書留で郵送します。

／ こんなときに便利 ／

マイナ保険証のメリット

- 過去に処方された薬や特定検診結果が医師や薬剤師と共有され、より良い医療が受けられます。
- 突然の手術・入院の際に、限度額適用認定証等がなくても、高額療養費制度における限度額以上の支払いが免除されます。
- 救急現場で、救急搬送中の適切な応急措置や医療機関の選定、搬送先の医療機関で活用されます。

マイナ保険証について、詳しくは、厚生労働省の国民向けマイナナンバーカードの利用案内サイトをご覧ください。



詳しくはこちら↑